

## 新温泉施設「小美玉市小美玉温泉ことぶき条例」を制定

老人いこいの家小川温泉寿荘の老朽化に伴い、隣接地へ新温泉施設の建て替え工事を進めていた新温泉施設の名称が「小美玉温泉ことぶき」に決定し、今年度中にオープンします。今議会に提案された「小美玉市小美玉温泉ことぶき条例」を制定することにより、施設の効率的な運営が期待されます。

(議案 6 1 号関連)



地元市民から施設完成が待ち望まれている「小美玉温泉ことぶき」。新施設では、お風呂の利用が午前 10 時から午後 8 時まで可能となる

### 【利用料金】風呂、大広間

区分	市内	市外
70 歳以上	無料	1,000 円
中学生から	300 円	
小学生まで	無料	

\*ただし、市外の 3 歳以下は無料。

### 【利用料金】グラウンドゴルフ場

区分	市内	市外
70 歳以上	無料	400 円
上記以外	200 円	

## 「小美玉市暴力団排除条例」を制定

市は、全国の厳しい暴力団情勢を受けて、市、市民、警察などの関係機関が一丸となって、小美玉市から暴力団を排除するため、「小美玉市暴力団排除条例」を制定しました。これは、暴力団排除に関する基本理念を定めることにより、市と市民等の役割を明らかにし、安全で平穏な生活の確保と社会経済の健全な発展を目的とするものです。

(議案 8 6 号関連)

《条例の基本理念》 ◆暴力団を恐れない ◆暴力団に資金を提供しない ◆暴力団を利用しない

## 「東日本大震災及び福島第一原子力発電所放射能漏えい事故による農畜産物の風評被害に関する決議」を全会一致で可決

9 月 20 日、東日本大震災に起因するさまざまな影響を懸念し、市議会では次のような決議を全会一致で可決しました。

去る 3 月 11 日に発生した未曾有の大震災「東日本大震災」は、東日本の広い範囲に多大なる被害をもたらした。本市においても、地震により家屋や道路、上下水道等の破損、停電などにより市民生活に大きな影響を与えた。さらに、半年が過ぎたが、福島第一原子力発電所の原子炉の重大事故は全く収束の見通しが立たず、その影響により私たちの安全、安心な生活が脅かされている。

このような中、事故で飛散した放射性物質により、本市で生産されている米をはじめ、ハウレンソウやニラ、チンゲンサイ、イチゴ、キュウリ、レンコンなどの野菜類や原乳等についても小売業者や消費者に敬遠され、市場での出荷調整や価格の大幅な下落といった風評被害に陥り、生産農家は甚大な損失を被っている。

そのため、このような状況を一刻でも早く解消するため、小美玉市議会として本市における東日本大震災及び福島第一原子力発電所放射能漏えい事故による被害の大きさとその特徴を踏まえ、早期に風評被害等を受けた関係者に対する補償制度を東京電力や国に強く求め、本市における農畜産物のきめ細かな放射線量計測を継続的に行い、安全性を積極的にアピールし、沈静化に努めることを強く要望する。

以上、決議する。

平成 23 年 9 月 20 日

小美玉市議会

9月 定例議会 審議結果 (全 37 件)

審議結果の表記・見方?・・・「審査委員会」総…総務、文…文教福祉、市…市民経済、建…建設、各…各所管委員会「賛否」○…全会一致で可決(また同意)、○…賛成多数で可決

No	議案等の名称 ~主な内容~	結果	委員会審査
<b>■ 条例の制定・改正 (7 件)</b>			
59	市議会議員及び市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公費負担に関する条例 (制定) ~公職選挙法の規定に基づき、候補者の選挙費用の一部を公費で負担するもの~	◎	総 ◎
60	市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例 (制定) ~公職選挙法の規定に基づき、候補者の選挙費用の一部を公費で負担するもの~	◎	総 ◎
61	小美玉温泉ことぶき条例 (制定) ~新温泉施設「小美玉温泉ことぶき」の効率的な運営を図るもの~	○	文 ◎
62	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例 (一部改正) ~「農業再生協議会」設置に伴うもの~	◎	市 ◎
63	土地の埋立て等の規制に関する条例 (一部改正) ~法令等の規定によるもの~	◎	市 ◎
64	市災害弔慰金の支給等に関する条例 (一部改正) ~法の改正により、支給対象となる遺族範囲の変更に伴う関係規定の改正~	◎	文 ◎
86	市暴力団排除条例 (制定) ~暴力団排除を推進し、市民の安全で平穏な生活を確保するため~	◎	- -
<b>■ 平成 23 年度 補正予算 (9 件)</b>			
65	一般会計 補正額 6 億 1,993 万円	◎	各 ◎
66	国民健康保険 (事業勘定及び直診勘定) 補正額 1 億 4,720 万円	◎	文 ◎
67	後期高齢者医療保険 補正額 △ 151 万円	◎	文 ◎
68	下水道事業 補正額 △ 85 万円	◎	建 ◎
69	農業集落排水事業 補正額 716 万円	◎	建 ◎
70	戸別浄化槽事業 補正額 △ 163 万円	◎	建 ◎
71	霊園事業 補正額 28 万円	◎	市 ◎
72	介護保険 (事業勘定、サービス勘定) 事業勘定) 補正額 3,690 万円 サービス勘定) 補正額 3 万円	◎	文 ◎
73	水道事業 収益収支) 補正額 △ 1,151 万円 資本収支) 補正額 4,940 万円	◎	建 ◎

No	議案等の名称 ~主な内容~	結果	委員会審査
<b>■ 平成 22 年度 決算 (11 件)</b>			
74	一般会計	○	各 ◎
75	国民健康保険 (事業勘定、直診勘定)	○	文 ◎
76	老人保健	◎	文 ◎
77	後期高齢者医療保険	○	文 ◎
78	下水道事業	◎	建 ◎
89	農業集落排水事業	◎	建 ◎
80	戸別浄化槽事業	◎	建 ◎
81	霊園事業	◎	市 ◎
82	介護保険 (事業勘定、サービス勘定)	◎	文 ◎
83	病院事業	○	文 ◎
84	水道事業	◎	建 ◎
<b>■ その他 (4 件)</b>			
85	市道路線の認定 ~市道小 30623 号線、市道小 10916 号線~	◎	- -
1	人権擁護委員の推薦 (追加) ~任期満了に伴い、伊藤 伸吾 氏を再推薦~	◎	- -
2	人権擁護委員の推薦 (追加) ~任期満了に伴い、細山 美好 氏を再推薦~	◎	- -
3	人権擁護委員の推薦 (追加) ~任期満了に伴い、木村 利夫 氏を推薦~	◎	- -
<b>■ 請願 (3 件)</b>			
3	「早期の学校耐震化及び教育復興」を求める請願 紹介議員：市村文男	◎	文 ◎
4	「教育予算の拡充」を求める請願 紹介議員：市村文男	◎	文 ◎
5	小美玉市スポーツシューレ公園整備事業中止に関する請願 (継続審査案件) 紹介議員：村田春男	継	文 -
<b>■ 議員発議 (3 件)</b>			
2	市議会委員会条例の一部を改正する条例 提出者：市村文男ほか 9 名	◎	- -
3	東日本大震災及び福島第一原子力発電所放射能漏えい事故による農畜産物の風評被害に関する決議書 提出者：市村文男ほか 6 名	◎	- -
4	国の責任において飛灰の最終処分場の確保を求める意見書 提出者：荒川一秀ほか 6 名	◎	- -